

ながやまずく  
長山底  
(本調子)

ながやまずく ばな  
1. 長山底んなイラヨーマンまかやぬ花まい

ばな ばな  
ずぶいなぬ花まい さらむむいん花よ

うぶやーんま すまんみゃ  
じゅうしちゃ大親母ばんていが島参い

ばなむ  
むむいん花摘らよ

ながやまずく あんがさ  
2. 長山底いきイラヨーマンびく編笠や

かふゆ ばなむ  
被居とりり むむいん花摘らよ

うぶやーんまながやまずくんみゃ  
じゅうしちゃ大親母長山底参い

ばなむ  
むむいん花摘らよ

ながやまずく ばな  
3. 長山底いきイラヨーマンむむいん花や

む みやぎ  
摘ずがつな 見上りばどぅよ

ぬざつい あばら あにがまた  
野崎ぬ美ぎ姉小達が

ていまぬ まぬ  
手招つか招つийよ

長山底の真茅の花もずびなの花も

みな木綿花に見える

大親の奥様、さあ、私の島へ行って

木綿花を摘みましょう

長山底へ行きびくの編み笠を被って

木綿花を摘みましょう

大親の奥様、さあ、長山底へ行って

木綿花を摘みましょう

長山底へ行って

木綿花を摘みながら見上げれば

野崎の美しい姉さん方が

手招きをしているよ

< 解説 >

長山底は伊良部島の地名。

下男が、奉公している屋敷の奥方を自分の郷里に誘っている。

< 宮古 >

